

時間割コード	G1D16402	開講年度	2026				
授業題目	スペイン語初級（文法）Ⅱ				担当教員	足立 総世	
英文授業名	Spanish：Elementary Level（Grammar）Ⅱ						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・1時限	対象学生	LⅠ／全
講義室	共通教育26講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	スペイン語文法の基礎や基本表現を習得し、スペイン語学習を通じてスペイン語諸国の文化に親しみ、スペイン語圏の国や人々への関心を高める。また、前期で身に着けたスペイン語の基礎を生かし、スペイン語圏に関わる情報収集を独力でを行い、スペイン語圏や日本に関わる事象について簡単なスペイン語を使って自分の意見を言えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	前期に引き続いて教科書を使用しながら、文法知識の習得と語彙力の強化を行い、自分の考えや感想なども簡単なスペイン語で表現できるようにする。また、比較的長めの文章の読み取りや会話文の聞き取りなどの活動も取り入れ、中級クラスへの橋渡しを行う。						
(5)授業のキーワード	スペイン語 初級 文法						
(6)授業計画	第1週：前期内容の復習・現在分詞・過去分詞・直接法現在完了・不定語・否定語（10課） 第2週：比較級・最上級・絶対最上級・直説法点過去規則変化動詞（11課） 第3週：10課-11課の復習 第4週：直説法点過去不規則変化動詞・従属節・示小辞・感嘆文・受動文・知覚使役放任の動詞（12課） 第5週：直説法線過去・点過去と線過去・直説法過去完了・関係詞（13課） 第6週：12課-13課の復習 第7週：直説法未来・直説法過去未来・直説法未来完了・直説法過去未来完了・関係詞の独立用法（14課） 第8週：10-14課の復習 第9週：中間テスト・復習 第10週：接続法現在・肯定命令（15課） 第11週：否定命令・接続法過去・接続法現在完了・接続法過去完了（16課） 第12週：15-16課の復習 第13週：時制の一致と話法・条件文・副詞節（17課） 第14週：後期内容の復習 第15週：初級文法の総復習 第16週：期末試験・授業アンケート						
(7)成績評価の方法	平常点 50%（小テスト・宿題・eALPS課題・グループワークへの参加貢献度など） 中間試験（筆記）・期末試験（筆記） 50%						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす						
(9)事前事後学習の内容	・予習及びグループワークのための準備 ・単語及び文法問題の復習 ・eALPS上の文法ドリル等への取り組み ※予習として各回の教科書の該当ページに必ず目を通し（文法問題にも一度チャレンジしてみる）、教科書を読んだだけでは理解できなかった部分を自分の中でしっかりと把握しておき、学習内容に関する疑問や確認したいポイントを持って授業を受けること。 ※この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って、15時間以上の時間外学習が必要となります。						
(10)履修上の注意	人文学部の学生は月曜3限の「スペイン語初級（読解・会話）Ⅱ」（伊藤リリアナ先生）の授業とセットで履修する必要がありますが、その他の学部の学生はセットで履修することを推奨します。 授業内でのグループワークをスムーズに行うため、事前に案内する準備をして出席するようにしてください。 語学の習得には日頃の学習の積み重ねが大切です。与えられた課題に丁寧に取り組み、しっかり復習する時間を取るようにしてください。						

(10)履修上の注意	ノートPCまたはタブレットを持参してください。
(11)質問,相談への対応	授業前後または以下のメールアドレスへの質問・相談を受け付けます。 m_adachi@shinshu-u.ac.jp
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（不可）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	安藤幸治 著/辻井宗明 監修 『声に出す初級スペイン語文法 En voz alta』 朝日出版 ISBN: 978-4-255-55149-4, 2024年, 2,200円＋税（前期からの継続使用）
【参考書】	指定しない